

主な記事

第2面 中央建設業審議会 工期に関する基準改正、会長一任
第3面 国交省のi-Con2.0 40年度までに3割省人化
第4面 女性技術者 鈴木さん

全中建だより

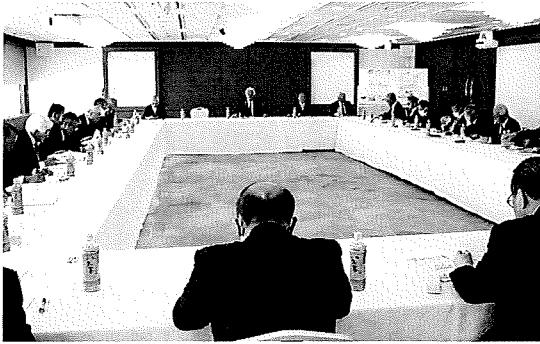
一般社団法人 全国中小建設業協会

編集発行人 河崎茂

〒104-0041 東京都中央区新富2-4-5

URL <http://www.zenchukken.or.jp/>

電話 03(5542)0331(代表) FAX 03(5542)0332



理事会では、令和6年会長表記者（△）が別意見交換会は、4月から建設業にも適用された時間外労働の上限規制による影響などを報告する「重要な機会」となることから、全員参加の必要性を強調した。



土志田会長挨拶要旨
受注価格上昇で賃上げが可能に

2月2日に自民党の品確議に、△公共工事設計労務単価の引き上げが、ともに2年連続で入札契約の環境改善向上の引き上げられた。労務単価の引き上げだけは、協会としての要望活動の結果だと、上限拘束性の廃止一般を考えている。今後とも業界の発展のため、制度改定の実現を目指す。建設業界の現状を理解してなることを、勇気をもつていたため、昨年7月に絞って決めた。

理事会では、令和6年会長表記者（△）が別意見交換会は、4月から建設業にも適用された時間外労働の上限規制による影響などを報告する「重要な機会」となることから、全員参加の必要性を強調した。

理事会では、令和6年会長表記者（△）が別意見交換会は、4月から建設業にも適用された時間外労働の上限規制による影響などを報告する「重要な機会」となることから、全員参加の必要性を強調した。

CCUSのインセンティブ
自治体で着実に拡大

CCUSのインセンティブについて、建設現場で着実に拡大している。インセンティブを設けることで、労働者として取るべき行動を奨励する。建設業界では、労働費の削減や効率化が求められるが、労働者のモチベーションを高めることが重要である。また、建設現場で着実に拡大している。インセンティブを設けることで、労働者として取るべき行動を奨励する。建設業界では、労働費の削減や効率化が求められるが、労働者のモチベーションを高めることが重要である。

理事会で土志田会長が要請

意見交換 全員参加を

令和6年度スローガン 社会に貢献する力強い地場産業を目指して

- 1 地域社会への貢献と社会的信頼・地位の向上
- 2 地域の防災・減災と復旧・復興への対応
- 3 公共事業予算の長期・安定的な確保と地域建設業者の受注機会の確保
- 4 工事発注及び引渡し時期の平準化・適切な設計変更及び工期設定
- 5 施工単価修正など形を代えた歩切りの完全撤廃と入札時のダンピングの排除
- 6 新しい4K（給与・休暇・希望・カッコイイ）を目指した職場環境の整備
- 7 若手経営者の育成・後継者の育成
- 8 協会組織・会員の拡充
- 9 勤労方改革の具体的な取組の推進・生産性の向上

東京都は「工事成績評定での加点」を実施している。都道府県では、千葉県は「総合評定での加点」「カード評定方式での加点」を実施。東京都は「新潟県と高知県が取り組みを始めた」。千葉県は「工事成績評定での加点」を実施している。都道府県では、千葉県は「総合評定での加点」「カード評定方式での加点」を実施。東京都は「新潟県と高知県が取り組みを始めた」。千葉県は「工事成績評定での加点」を実施している。

建設業の魅力を伝える動画（全6話）公開中！

YouTube 東日本建設業保証公式チャンネル

チャンネル登録をお願いします！



建設産業と、ともに歩みつづける



東日本建設業保証株式会社

〒104-8438 東京都中央区八丁堀2-27-10
TEL 03-3552-7520

